

第15回タジキスタン日本語弁論大会

開催要項

1 実施目的

本大会は、タジキスタンにおいて日本語を学習する生徒・学生が、日頃の学習成果や自らの考えを日本語で発表する場であり、本大会の開催を通して、学習意欲の向上、学生・教師間のネットワーク化及び教育現場とタジキスタン国内の日本社会の親交と相互理解の促進を目指し、ひいてはタジキスタンにおける日本語教育の水準向上と活性化を図ることを目的とする。なお、本大会は5月と10月に予定されている国際日本語弁論大会の参加者3名の選出も兼ねている。

2 開催要項

- (1) 開催日時 令和4年(2022年)3月12日(土) 10:00~14:00(仮)
- (2) 開催場所 タジキスタン国立言語大学大ホール
- (3) 主催 タジキスタン日本語教師会、在タジキスタン日本国大使館
(協力: タジキスタン国立言語大学(会場提供)、後援: JICA タジキスタン事務所、NPO「難民を助ける会」(AAR Japan) ドウシャンベ事務所)

3 出場資格

- (1) 暗唱の部
 - ア タジキスタン在住で日本語を母語とせず、日本滞在期間が通算1年以内であること
 - イ 高等教育機関での日本語学習歴が1年を超えない者
- (2) 弁論の部
 - ア タジキスタン在住で日本語を母語とせず、日本滞在期間が通算90日以内であること
 - イ 過去本大会に出場して優勝したことがないこと

4 ルール

- (1) 暗唱の部: 1人(1グループ) 3分以内の発表(3分を超えた場合、3分30秒で減点。(最大4分で打ち切り))

(2) 弁論の部：1人5分以内の発表（原稿の持込は不可。（最大6分で打ち切り））

【共通留意事項（暗唱・弁論の部共通）】

- 原稿の持ち込み、小道具の使用は認めない。
- 提出後の原稿は訂正、差し替えを認めない。
- 特定の政党や宗教、団体、人物、思想を賞賛又は否定してはならない。
- 参加のための交通費や宿泊費等は参加者が負担する。
- 会場（タジキスタン国立言語大学）への入校に適した服装を着用する。

5 審査について

(1) 暗唱の部

- ア 表現力（声の大きさ、話す速度、間の取り方等を工夫し、聞き手を魅了したか）
- イ 音声（発音、イントネーション、アクセントが適切か）
- ウ 態度（発表の態度（姿勢、視線など）は適切か）

(2) 弁論の部

- ア 内容（内容に深さがあり、主旨が明確か）
- イ 独創性（自分の意見や感想を盛り込んだ個性的な内容であるか）
- ウ 表現力（声の大きさ、話す速度、間の取り方等を工夫し、聞き手を魅了したか）
- エ 音声（発音、イントネーション、アクセントが適切か）
- オ 質疑応答（的確にわかりやすく、内容のある応答をできたか）

6 応募方法 **※応募締切日は2022年2月11日（金）**

(1) 暗唱の部

各教育機関ごとに、応募フォーム（別添1）に必要事項を記入し、タジキスタン日本語教師会（kyoushikai.tj@gmail.com）宛に提出する。

(2) 弁論の部

参加希望者は、応募フォーム（別添2）と発表原稿をメールでタジキスタン日本語教師会（kyoushikai.tj@gmail.com）宛に提出する。（手書きの書類の提出は認めない。）

7 問合せ先

タジキスタン日本語教師会（kyoushikai.tj@gmail.com）

※ 個人で参加を希望する人は、メールで日本語教師会に問合せてください。言語は、日本語、タジク語、ロシア語、英語のどれでもよいです。